

平成30年度第2回
大阪府市公立大学法人大阪評価委員会
議事要旨

- 1 日時 平成30年7月12日(木) 午前10時～
- 2 場所 大阪赤十字会館 401 会議室
- 3 出席委員 馬場委員長、高嶋委員、田辺委員、戸部委員、平野委員、眞下委員
- 4 議事内容
 - (1) 公立大学法人大阪第1期中期目標(素案)について
 - 資料1についての委員からの主な意見等
 - ・ 中期目標の別表の府大の看護学部と総合リハビリテーション学部を削除したのは、学部を廃止したためか。
 - ⇒ 学長の場合、大学において学長選考会議の規定を設けている。理事長の選任は設置団体の長が行う。
 - ・ 「社会的ニーズ」という言葉が全体的に頻出している点が気になるので、修正できるのであれば、検討していただきたい。
 - 資料3についての委員からの主な意見等
 - ・ 法人の意見書の「新大学設置スケジュールについて」を見ると、2022年の新大学の設置は難しいという印象を受けた。
 - ⇒ 2022年の新大学の設置が無理と考えているわけではなく、かなりタイトなスケジュールであると考えている。
 - 両大学としても、教職員を含めて積極的に検討を進めていくつもりであるが、府・市においても、財政支援やキャンパス整備等について早期に判断してもらう必要があると考えている。
 - ・ 府立大学と市立大学を統合した場合、規模や学生数などがほぼ同じという対等合併は全国初になるので、合併に向けて強い意志の統一がなされないと進まないと思われる。